

一級自動車工学科			2026年度 授業計画			
時 期	3年前期	単元	学科	教科名	新技術A	
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	自動車新技術		発行日	2026年3月22日
総時限	27時限				教科	國枝 真樹
必須時限	27時限				担当	
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士としてエンジン整備の実務経験がある教員によりハイブリッド車、圧縮天然ガス（CNG）自動車、筒内噴射式ガソリン・エンジン、コモン・レール式高圧燃料噴射システムの構造・作動・点検方法について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 国家一級テキスト「自動車新技術」のエンジン分野を理解する。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
1. ハイブリッド車の構造・作動・点検方法を習得する。						
2. 圧縮天然ガス（CNG）自動車の構造・作動・点検方法を習得する。						
3. 筒内噴射式ガソリン・エンジンの構造・作動・点検方法を習得する。						
4. コモン・レール式高圧燃料噴射システムの構造・作動・点検方法を習得する。						
5. 国家一級試験に対応できるようにする。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 選択問題および、記述問題により100点満点で評価する						
・合格点：70点以上 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可						
・不合格の場合、再試験を受験し、70点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。						
・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。						
5. 準備学習						
・「自動車新技術」の内容を予習しておくこと。						

一級自動車工学科

2026年度 授業計画

[illegible]